



令和7年度（2025年度）
公益財団法人広島観光コンベンションビューロー
職員（フィルム・コミッション担当）採用試験（職務経験者対象）受験案内

第1次試験（適性検査（SPI3））令和8年2月3日（火）～2月15日（日）

申込受付期間 令和7年12月24日（水）～令和8年1月30日（金）【必着】

当財団では、会社員等としての職務経験を通じて培った能力等を生かし、映像関係の仕事を通じた地域の活性化に、興味と熱意を持って取り組める人材を求めています。

1 試験区分、採用予定数等

試験区分	採用予定数	職務概要	採用予定日
職員 FC 担当 （職務経験者）	若干名	◎国内外の映画・ドラマ・CMなどの撮影の広島への誘致 ◎国内外の映画・ドラマ・CMなどの撮影に付随する業務の支援 ◎広島フィルム・コミッションの情報発信やホームページの管理等 ※ ビジネスレベルの英語を用いて業務に当たる場合があります。	令和8年5月1日

2 受験資格

次の(1)から(4)までの全ての要件を満たす人

- (1) 昭和39年4月2日以降に生まれた人（令和8年4月1日現在で62歳未満 学歴不問）
- (2) **職務経験が通算して5年以上ある人（令和7年11月30日現在）**
 - ※ 「職務経験」として通算する期間には、会社員、公務員、自営業者等として各企業・団体等で**2年以上継続して就業**していた期間や、青年海外協力隊等で**2年以上継続して活動**していた期間が該当します。正社員以外の雇用形態（契約社員、派遣社員、アルバイト等）でも週28時間45分以上の勤務を2年以上継続して就業していた期間は該当します。
 - ※ 職務経験期間には、育児休業、介護休業、退職等で実際に職務に従事していなかった休業期間は含みませんが、産前・産後休業は含みます。また、休業期間があった場合、勤務先が同一で、雇用契約が継続していれば、前後の就業期間を継続しているものとみなします。
 - ※ 契約社員や派遣社員の場合、同一の勤務先において、週28時間45分以上の勤務を2年以上継続して就業していた期間は、職務経験期間として通算できます。また、派遣期間終了後に引き続き同一の勤務先に正社員や契約社員等として雇用された場合、派遣期間と正社員や契約社員等として雇用された期間とを合わせて、継続する期間とみなします。
 - ※ 職務経験が複数の場合は通算することができますが、同一期間内に複数の職務に従事していた場合は、いずれか一方のみの職歴に限りします。
 - ※ **最終合格発表後、職務経験年数の確認のため、職歴証明書等を提出していただきます。なお、5年以上の職務経験年数が確認できなかった場合は、採用されません。**
- (3) 次のいずれかに該当する人（令和8年4月までに取得見込みの人を含む。）
 - ア 日本国籍を有する人
 - イ 出入国管理及び難民認定法（昭和26年政令第319号）による永住者
 - ウ 日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法（平成3年法律第71号）による特別永住者
- (4) 次のいずれにも該当しない人
 - ア 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
 - イ 当財団職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
 - ウ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人
 - エ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心身耗弱を原因とするもの以外）

3 試験の日程及び内容等

日時・場所		試験項目・内容		合格発表日時
第1次試験	令和8年 2月 3日(火)～ 2月15日(日) の期間において各 受験者が選択する 日時 テストセンター ※1	適性検査 (SPI3)	<基礎能力検査> 言語的理解力、数的処理能力及び論理的思考力等の基礎能力についての検査〔約35分〕 <英語能力検査> 実践的英語能力のベースである語彙・文法の理解力や読解力についての検査〔約20分〕 <性格検査> 職務遂行に必要な適性についての検査（面接試験等の参考資料とし、配点はありません。） 〔事前に自宅等で受検、約30分〕	令和8年 2月17日(火) 午後4時頃 ※2、5
		エントリーシート	これまでの職務経験、志望動機等について記述（申込時に提出）	
第2次試験	令和8年 2月24日(火) 広島商工会議所ビル ※3	小論文試験	<小論文> 文章による表現力等についての筆記試験 〔1時間で約1,000字〕	令和8年 2月27日(金) 午後4時頃 ※4、5
		面接試験	<一般面接> 主として人物・識見等についての個別面接 <語学面接> 英語の会話能力についての個別面接 〔20分（一般・語学面接の計）〕	

※1 適性検査(SPI3)のうち基礎能力検査及び英語能力検査の受検に当たっては、2月3日(火)頃に送信する「SPI3受検依頼メール」を確認の上、希望する日時・会場（テストセンター）を事前に選択してください。**所定の期間内に受検できなかった場合は、第1次試験を受けなかったものとみなします。**会場予約は混みあうことが予想されますので、余裕をもって受検日を予約してください。

適性検査(SPI3)のうち性格検査は、テストセンターではなく、自宅等で事前に受検してください。（3ページの「5 第1次試験（適性検査（SPI3））の流れ」参照。）

受検していない検査項目がある場合は、第1次試験を受けなかったものとみなします。

なお、適性検査(SPI3)の受検前に辞退する場合の連絡は不要です。

※2 第1次試験は、適性検査（SPI3）とエントリーシートの成績により合格者を決定します。**ただし、各検査項目の成績が一定基準に達していない場合は、不合格となる場合があります。**

※3 第2次試験の集合日時・場所等は、第1次試験の合格者に通知します。受験者数によっては、試験場所が変更されることがあります。

※4 第2次試験は、小論文試験と面接試験の成績により合格者を決定します。

※5 第1次試験及び第2次試験の結果は、合格発表日時に合格者の受験番号（「SPI3受検依頼メール」に記載された「企業別受検ID」）を当財団のホームページに掲載します。（掲載期間は1週間です。電話、メール等での可否の問合せにはお答えできません。）また、第1次試験の結果は、合格者のみに、第2次試験の結果は、受験者全員に申込書記載のメールアドレス宛てにメールで通知します。


4 申込方法及び受付期間等

提出書類 (記入上の 注意事項)	<ul style="list-style-type: none"> 当財団ホームページ (https://www.hiroshimacvb.jp/) から、次の所定書類をダウンロードの上、必要事項を全て記入し、片面印刷(A4サイズ・白黒印刷可)したものを提出してください。 手書きで記入する場合は、黒のインク又はボールペンを用いて、かい書で丁寧に記入するとともに、数字は算用数字を用い、該当する事項は○で囲んでください。 <p>1 申込書（1通）</p> <p>(1) 「※受験番号」欄を除く全ての欄を記入してください。</p> <p>(2) 申込書に写真（最近3か月以内に撮影した正面向き・脱帽・無背景・影の無いもの・上半身が写っているもの。タテ5cm×ヨコ4cm）を貼ってください。（メールで提出する場合は、所定の位置に写真データを貼り付けてください。）</p> <p>(3) 申込書記載のメールアドレス宛てに第1次試験（適性検査）の「SPI3受検依頼メール」を送信しますので、メールアドレスは正確に必ず記入してください。このメールを受信できなかった場合、第1次試験（適性検査）を受検できません。電子メールの設定不備や通信障害等については、当財団では一切の責任を負いません。</p> <p>(4) 現住所は、他家に同居している場合には、同居先（〇〇様方）を必ず記入してください。</p>
------------------------	---

	<p>(5) 「学歴」欄は、中学校以降のもので、専門学校等を含め、最終のものから遡って2つ前までのものを記入してください。</p> <p>(6) 「職務経歴」欄は、職務経歴（自営業を含む。）を長短問わず全て記入し、申込時点で在職中の場合は、「〇年〇月～現在」としてください。職務経歴が5か所を超える場合は、申込書には記入せず、職務経歴シートに全ての経歴を記入してください。</p> <p>雇用形態欄は、該当する項目に☑をしてください。</p> <p>(7) 提出書類の記載事項に間違いがなければ、最下部の確認欄に☑をしてください。</p> <p>2 エントリーシート（1通）</p> <p>(1) 「※受験番号」欄を除く全ての欄を記入してください。</p> <p>(2) 「資格・免許」欄は、取得済みのもの及び取得見込みのもののうち、主なものを10種類（語学に関するものは全て）まで記入してください。</p> <p>(3) 「普通自動車運転免許」及び「パソコンの使用状況」、「アンケート」欄は、該当する項目に☑をしてください。</p>
提出先	<p>公益財団法人広島観光コンベンションビューロー 企画総務部 〒730-0011 広島市中区基町5番44号 広島商工会議所ビル6階 Eメール：saiyou@hiroshimacvb.jp</p>
受付期間 など	<p>受付期間：令和7年12月24日(水)から令和8年1月30日(金)午後5時まで（必着）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ メールによる申し込みは、件名及び本文に「氏名」と「職員(F・C担当)採用試験申込み」である旨を記載の上、提出書類を添付して送信してください。受付確認メールを返信します。提出日の翌々日（土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/28～1/3)を除く。）を過ぎても、受付確認メールが届かない場合は、4ページ記載の「問合せ先」に連絡してください。 ・ 郵送による申し込みは、必ず封筒の表に「職員(F・C担当)採用試験提出書類在中」と朱書してください。令和8年1月30日(金)午後5時までに上記の提出先に到着したものに限り受け付けます。消印有効ではありませんので、注意してください。 なお、郵便配達日数を確認し、必要に応じて速達としてください。郵送に関する事故等については、当財団では責任を負いません。 ・ 持参による申込は、土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/28～1/3)を除き、午前9時から午後5時までの間で受け付けます。
「SPI3 受検依頼メール」の送信	<p>「SPI3 受検依頼メール」を令和8年2月3日(火)頃に、申込書記載のメールアドレスに送ります。2月4日(水)までにメールが届かない場合は、4ページ記載の「問合せ先」に連絡してください。</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 提出書類の記載事項が正しくないことが判明した場合や、受験資格がないことが判明した場合は、採用される資格を失うことがあります。 ・ 受験に際して提出された書類は一切返却しません。また、提出書類に記載された個人情報については、採用試験及び採用に関する事務の目的にのみ使用します。 ・ 車椅子の使用等、受験上の配慮が必要な場合は、申込時に申し出てください。


5 第1次試験（適性検査（SPI3））の流れ

(1) 「SPI3 受検依頼メール」を受信【パソコン又はスマートフォン】

2月3日(火)頃に、申込書記載のメールアドレス宛てに「SPI3 受検依頼メール」を送信します。
 ※ 2月4日(水)までにメールが届かない場合は、4ページ記載の「問合せ先」に連絡してください。

(2) テストセンター会場の仮予約【パソコン又はスマートフォン】

「SPI3 受検依頼メール」本文に記載されたURLにアクセスし、画面の指示に従って、選択可能な日時・会場から、都合の良い日時及びテストセンター会場を仮予約してください。

 テストセンター会場は、リアル会場のほかオンライン会場も含まれます。
 ※ 初めてテストセンターを利用する場合は、「テストセンターID」を取得する必要があります。
 SPI3 ホームページ (<https://www.spi.recruit.co.jp/testcenter/>) の「よくある質問」→「1. テストセンターID取得」の欄を参照してください。

(3) S P I 3「性格検査」の受検【自宅等で受検】



自宅等のパソコン又はスマートフォンで「性格検査」を受検してください。

※ 「性格検査」の受検が完了すると、テストセンター会場での受検予約が確定します。なお、指定された期限までに「性格検査」の受検が完了しない場合、受検予約は自動的にキャンセルされます。

(4) S P I 3「基礎能力検査」及び「英語能力検査」の受検 【(2)で予約したテストセンター会場（リアル会場又はオンライン会場）で受検】

(2)で予約した日時・テストセンター会場で「基礎能力検査」及び「英語能力検査」を受検してください。

※ S P I 3に関する注意点や、持参物、テストセンター会場情報等については、S P I 3ホームページを参照してください。

【テストセンターヘルプデスク】 ※テストセンターに関する問合せ先
TEL 0570-081818 受付時間：午前9時～午後6時（土日祝日を含む。）

6 採用等

(1) 最終合格者は、採用候補者名簿（原則として令和9年3月31日まで有効）に登載し、**原則として令和8年5月1日に採用する予定です。**

なお、令和8年4月1日への採用日の前倒しが可能な場合もありますので、希望がある場合は、最終合格後にご相談ください。

(2) 最終合格者数は 採用予定数と辞退見込数とを基礎として決定していますので、合格しても採用されないことがあります。

(3) 日本国籍を有しない人で、「永住者」又は「特別永住者」の在留資格又は日本国籍を取得見込みの人は、令和8年3月までに取得できない場合は、採用される資格を失います。

(4) 採用は全て条件付で、原則として採用から6か月間を良好な成績で勤務したときに正式採用となります。

7 給与等

(1) 初任給は、令和7年4月1日現在で、地域手当を含めておおむね下表のとおりですが、各人の職務経験年数やその職務内容等に応じて金額は変わります。下表はあくまでも目安であり、初任給の額を保証するものではありません。

また、採用時の年齢が60歳を超える場合は、初任給月額に7割を乗じた金額になります。

このほかに、支給条件に応じて、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、時間外勤務手当等の諸手当が支給されます。

なお、採用されるまでに給与関係の規則等の改正が行われた場合は、その定めるところによります。

採用時の年齢	職務経験	初任給（月額）
35歳	10年	約291,300円
45歳	20年	約341,300円
55歳	30年	約357,100円

※ 22歳で大学を卒業した場合の例です。

(2) 勤務日は、原則として月曜日から金曜日までの週5日です。

(3) 勤務時間は、原則として午前9時から午後5時45分までの7時間45分（週38時間45分）で、勤務時間の途中において1時間の休憩時間があります。また、場合により、時間外勤務を行うことがあります。

(4) 休暇は、年次有給休暇のほか、夏期休暇などの特別休暇があります。なお、観光関連行事の実施等に伴い、休日に勤務を要する場合があります。その場合は、他の日に休日を変更できます。

(5) 勤務場所

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー（広島フィルム・コミッション事務局）

広島市中区基町5番44号 広島商工会議所ビル6階

※ 広島商工会議所ビル内は原則禁煙です。

【問合せ先】

公益財団法人広島観光コンベンションビューロー 企画総務部

〒730-0011 広島市中区基町5番44号 広島商工会議所ビル6階

（電話）082-554-1861 （FAX）082-554-1815

ホームページ：<https://www.hiroshimacvb.jp/> Eメール：saiyou@hiroshimacvb.jp

受付時間：午前9時～午後5時45分（土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12/28～1/3)を除く。)